

アジア共同行動日本連第 22 回総会への連帯メッセージ

BAYAN 日本支部

2017 年 3 月 25 日

BAYAN 日本支部は、2017 年の 3 月 25 日の第 22 回総会に際し、アジア共同行動日本連絡会議に対して最も熱烈で戦闘的な挨拶を送ります。AWC は長い間、日本の民衆および世界の抑圧され搾取された民衆の反帝国主義闘争の最前線に立ってきました。AWC 日本連はこのかん日本の国家権力による攻撃にさらされてきましたが、しかしそれに耐え抜き、実際に日本の民衆とアジア太平洋地域の民衆の利益に奉仕するためのその関与と貢献を強めています。

帝国主義に反対し民衆の立場に立った運動としての AWC 日本連の 23 年目の活動の開始にあたり、BAYAN 日本支部は AWC—そのすべての会員、役員、構成団体—に対して、真の平和と繁栄を確保できるよう日本の現在と未来の世代に希望を与えていることを祝福するものです。さらに、この地域における軍国主義の高まりのなかでの AWC 日本連の役割は重要です。戦前の軍事的支配に回帰しようとしている日本の独自の野望は、日本の民衆およびアジア太平洋・全世界の民衆にとっての平和に対する増大する脅威に他なりません。

BAYAN 日本支部は帝国主義とその他の反動に対するより戦闘的で力強い闘いを追求するなかで、AWC 日本連と共にあります。その軍国主義的野望に奉仕するために日本の平和憲法を踏みにじろうとする安倍反動政権の試みを挫折させること、日本の民衆自身とこの地域の民衆の安全に災厄をもたらしている日米軍事同盟と沖縄、岩国、京丹後、神奈川その他の米軍基地の存在に抵抗すること、利潤のために一般の日本の民衆の生命を危険にさらしている日本のすべての原子力発電所を閉鎖させること、日本での軍国主義、レイシズム、差別の高りに抵抗すること、これらを共に追求していきます。

同時に、BAYAN 日本支部は、民族民主主義、自由、独立、真の社会正義、平和のためのアジア太平洋の民衆の正当な闘いへの継続する連帯について、AWC 日本連を賞賛するものです。世界資本主義は深刻な危機の中にあり続けており、AWC 日本連の反帝国主義闘争はアジア太平洋および全世界の民衆を大きく鼓舞しています。

最後に、5 月 6 日～7 日に東京でミリタリズムに抵抗し、ピープルズ・パワーと民主主義を築くための国際会議が、また、5 月 7 日には横浜でアジア開発銀行の新自由主義政策に反対する抗議行動が計画されています（この行動は 5 月 4 日～7 日の横浜での二年に一度のアジア開発銀行会議の期間中に取り組みます）。BAYAN 日本支部は、AWC 日本連や他の日本の反戦・反ミリタリズムの活動家たちと共にそれに取り組みます。

再度、AWC 日本連に対して私たちの熱烈な祝福と挨拶を送ります！

世界の民衆は団結し、帝国主義の戦争と収奪に抵抗しよう！

軍国主義とすべての反動に抵抗しよう！

日本とアジアの米軍基地反対！

日米軍事同盟反対！

すべての原子力発電所の撤去を！

民族民主主義、自由、正義、真の社会正義、平和のための真の民衆の闘いの前進を！

国際連帯万歳！